

中小企業が取り組むDX「はじめの一步」

～電子化、IT化、DXの違いとは～

最近「DX」という言葉が重要視されています。しかし、「デジタル化」「IT化」とさまざまな言葉が使用され、違いは何か、どういった効果が得られるのか、何から手を付ければよいのでしょうか。

IoT、5Gの普及等技術の進化、コロナ禍によるオンラインシフトの加速などのライフスタイルの変化等、事業環境が目まぐるしく変化する今、経営戦略、事業戦略の見直しが必要になっています。戦略を見直す上で、DXをうまく活用することで競争力の強化につなげることができます。

DXとは何か、どういう効果が得られるのか、平易な言葉で説明します。似たような言葉であるIT化、デジタル化との違いについて、難しく考えずに、DXによって目指すことができる「生産性向上」「業務の効率化」「付加価値向上」「ビジネスモデルの変革」について、まずできるところから始めるにはどうすればよいか、事例を交えて説明します。IT・DXでご利用可能な補助金と支援施策も説明します！

◆主な内容◆

- ①DXとはなんでしょう
 - ・DXの定義/意義、電子化、IT化との違い
 - ・電子化、IT化、DXのつまずきポイント
- ②できるところから始めよう
 - ・まず電子化から、つぎにIT化、最後にDX
- ③事例、補助金等のご紹介
 - ・事例と利用可能な補助金とIT支援策



講師 / 山崎 肇 (やまざき はじめ) 氏

大手精密光学メーカーで 事業再編、SCM改革、海外子会社経営、品質・環境・安全マネジメントなど歴任。その後、厚生労働省、大手損保系コンサルティング会社を経て独立、現在に至る経営コンサルタント 中小企業診断士 / 1級販売士、(一社)東京都中小企業診断士協会 中央支部 執行委員、(特非)東京都中央区中小企業経営支援センター 理事

中小企業が取り組むDX「はじめの一步」～電子化、IT化、DXの違いとは～

- 開催日時 2022年7月15日(金) 14:00～16:00
- 開催場所 オンライン (Zoomを使用)
- 対象・定員 30名 (※土業やコンサルタント業等補助金申請を支援される方の参加はご遠慮ください。)
- 参加無料 事前申込制
- 申込方法 東京商工会議所HPのイベントカレンダー (イベント番号: 200273(半角))
または、右のQRコードよりお申込みください。



※集団受講(1つの端末で複数名受講)はご遠慮いただいております。複数人でお申込みをご希望の場合は、お一人様ずつお申込みいただきますようお願いいたします。

※定員に達し次第、締め切りとなります。参加できない方にのみご連絡します。

※下記の主催各団体のHPでもご案内しています。

- 問合せ先 東京商工会議所 中央支部 (松尾) TEL3538-1811 FAX3538-1815
- 主催 中央区・東京商工会議所中央支部・中央区商店街連合会・中央区工業団体連合会

オンラインセミナー <ご参加における注意事項>

- ・本セミナーはZoomを用いたWEB配信となります。
- ・お申込みいただいた方に、ご参加に必要なURLおよびパスワード等を開催前日までに、メールでお送りします。
- ・事前にZoomをインストールし、<https://zoom.us/test>にて、接続テストを済ませておいてください。
- ・受講用のPC・インターネット環境等が視聴環境を満たしているか、ご確認ください。視聴環境によって、本セミナーを正常に視聴できない場合がありますが、当該事象について、主催者は一切の責任を負いませんので、予めご了承ください。また、データ通信容量については、受講者ご自身で確保をお願いいたします。有線LANまたはWi-Fi接続を推奨します。
- ・本セミナーのコンテンツ(動画や資料等)に関する著作権は、講演者、主催者、その他の著作権者に帰属します。複製、上映、公衆送信、展示、頒布、譲渡、貸与、翻案、翻訳、二次的利用等は、目的の如何を問わず禁止とします。動画(全部または一部)の録音・録画・撮影(スクリーンショット含む)及び、ダウンロードやweb上へのアップロード、受講用URLの無断転載、資料等の無断転用もこれに該当しますのでお控えください。
- ・不測の事態により、止むを得ず中止・延期することがございます。予めご了承ください。

※ご記入いただいた情報は、本セミナーの運営・管理のために使用するほか、各主催団体が実施する各種事業開催や情報提供等のご案内(DM及びFAX)のために利用させていただく場合がございます。